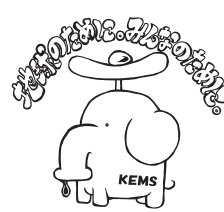


# 福中友より



節電・節水をこころがけよう  
生徒会管理部会

2017. 6月 436号

神戸市垂水区名谷町猿倉 254 番地

神戸市立福田中学校

電話 (078) 708 - 1670

## 掃除について

特別支援学級担任 国語科 奥田 秀文

最近ニュースを見ていると、外国人観光客の増加が話題になっています。「今年は外国人観光客が5月に1000万人を突破し、2000万人を越えることは確実だ。」とか、「政府は2020年の目標を4000万人に設定している。」といったことです。確かに京都などに行くと、周りは外国人だらけ、といった経験が最近多いように思います。見た目は同じアジア人でも、言葉で外国人の団体だとわかる、ということは日常茶飯事で神戸でもそうです。

いったい、なぜなんだろうと調べてみました。すると、もちろん日本の伝統的な文化やテーマパークといった楽しめる施設・安全な環境・おいしい日本の食べ物といった原因にならんで、意外なのが道路やトイレ、いろいろな施設（空港に始まって、目に付く場所がすべて）の掃除がいきとどいて、きれいだというのが多いそうです。1回の日本旅行にとどまらず、2回・3回と日本を訪れるリピーターとなるのは、非常に清潔できれいな町並み、都会でも田舎でも、どちらも自分の住んでいる国に比べて段違いにきれいで心地よい。それがとても日本の魅力になっています。それはもちろん行政の力もありますが、日本に住んでいるわれわれ日本人の衛生観念や、掃除することを美德ととらえる文化が大きな力になっています。それは特別なことではなく、ごみを分別して出すとか、家の前をきれいにするとかいった小さなことが集まった結果ではないかと思います。

生徒の皆さんは、授業が終わってから、教室や階段を掃除することは当たり前だと思っていると思います。でも、小学校や中学校で掃除なんかしない国が多数派なのだそうです。そういう国から見ると、日本人はちょっと変わっているし、時に衝撃を受ける存在です。以前、サッカーのワールドカップの観戦をした日本人が、試合後に観客席のごみを集める姿がニュースで大きく取り上げられました。パリに住む日本人のグループがポイ捨てされたごみを集める活動を継続していることも有名です。これは学校で掃除をする習慣を身につけていない人にはできないことです。生徒の皆さんも、家では掃除などしていない人が多いでしょう。でも学校でみんなで協力して掃除する経験はとても貴重ですし楽しい思い出です。2年生でトライやるに行った時、どこに行っても必ずさせてもらえるのがあいさつと掃除です。福中生の皆さんもぜひ、日本人の伝統である掃除を大事にしてほしいと思います。



## 福田中学校垂水区総体の予定

野球部	6月3日(土)	若葉学園
サッカー部	6月10日(土)	星陵台中学校
男子ソフトテニス部	6月17日(土)	星陵台中学校:個人戦
	18日(日)	多聞東中学校:団体戦
女子ソフトテニス部	6月17日(土)	多聞東中学校:個人戦
	18日(日)	舞子中学校:団体戦
男子バレー部	6月18日(日)	本多聞中学校
女子バレー部	6月18日(日)	星陵台中学校
陸上競技部	6月18日(日)	ユニバー陸上競技場
柔道部	6月10日(日)	福田中学校
水泳部	6月18日(日)	須磨翔風高校

## 期末考査の時間割

### ★6月28日(水)

- 1年 技家・音・国
- 2年 保体・音・国
- 3年 美・音・社

### ★6月29日(木)

- 1年 美・英・理
- 2年 技家・数・英
- 3年 保体・国・数

### ★6月30日(金)

- 1年 保体・社・数・H
- 2年 美・理・社・H
- 3年 技家・英・理・H



### 〈7月の主な行事〉

- 11日(火) 2年市民救命士講座
- 12日(水) 2年校外学習(県立ものづくり大学校)
- 13日(木) 個別保護者会① 3年幼児ふれあい体験①  
1年球技大会
- 14日(金) 個別保護者会② 3年幼児ふれあい体験②
- 18日(火) 個別保護者会③ 3年幼児ふれあい体験③  
2年球技大会
- 19日(水) 個別保護者会④ 3年球技大会
- 21日(金) 終業式

## 6月行事予定

日曜	行事	パン	給食	特支給食
1 木	1年野外活動②	○	2・3	2
2 金	3年実力考査 1年野外活動事(11:45~12:00登校) 全校協議会	2・3	○	○
3 土				
4 日				
5 月	全校朝集 3年耳鼻科検診 教育実習(23日まで)	○	○	○
6 火	2年耳鼻科検診	×	○	×
7 水		○	○	○
8 木		○	○	○
9 金		○	○	○
10 土				
11 日				
12 月	全校朝集 1年耳鼻科検診 教育相談週間開始	○	○	○
13 火		×	○	×
14 水	公開授業/授業研修会	○	○	○
15 木	水着販売①	○	○	○
16 金	水着販売②	○	○	○
17 土				
18 日				
19 月	全校朝集 眼科検診3年全クラス・1年2クラス	○	○	○
20 火	眼科検診2年全クラス・1年1クラス	×	○	×
21 水		○	○	○
22 木	考査前学習会①	○	○	○
23 金	考査前学習会② 5 6 P 総体壮行会	○	○	○
24 土				
25 日				
26 月	全校朝集 考査前学習会③	○	○	○
27 火	考査前学習会④	×	○	×
28 水	期末考査①	×	×	×
29 木	期末考査②	×	×	×
30 金	期末考査③+H	○	×	×

完全下校18:00

## 1年生作文「中学生になって」

### 1組 榎本 美咲

私が中学校で頑張りたいことは、二つあります。一つ目は、部活動です。なぜかという、部活動見学に行ったとき、先輩がレシーブ、トス、アタックをしている姿を見て、とても上手でびっくりしました。その時、先輩みたいにうまくなりたいと思ったからです。あこがれの先輩を見習って、部活動を頑張りたいと思います。

二つ目は、勉強です。私は数学や国語よりも、英語が苦手です。中学からは本格的に始まるので、あきらめずに頑張りたいと思います。さらに、苦手な教科だけでなく、すべての授業、行事に全力で取り組みたいと思います。

また、先輩や先生方に、敬語を使って話すように気を付けます。中学校では、当たり前だと思うけれど、小学校では、年上の人や先生に敬語を使って話していませんでした。今日から完璧にするのは難しいけれど、日頃から気を付けて行きたいと思います。

1年生119人、先生8人、この127人で最高の学年にしたいです。これからは『仲間と共に絆を深め本気でがんばる42回生』を合言葉にがんばっていきます。

### 2組 安井 ゆう

中学校に入学して、小学校ではなかなか見られないことがたくさんありました。部活動見学で二年生から三年生の先輩たちが全員で声を出したりして、部活動をしている姿を見てすごいなと思いました。部活が始まったら、私もあんな風に部活をやりたいと思いました。

中学校ではたくさん覚えることがあり、難しいことも多いと思うけれど、少しでも早く中学校生活に慣れて、たくさんを経験していきたいなと思いました。この三年間、私は何でもチャレンジして色々なことを経験していきたいです。たくさんの方にチャレンジして色々なことを経験したら、自分が分からないことも学べると思うので頑張りたいです。授業では先生の話をしっかり聞いて、勉強の内容を理解して授業を受けたいです。

入学して三日目だけれど、他の小学校から来た人とたくさん話すことができています。もっと1年2組のみんなと仲良くなって、これからあるたくさんの行事を一緒に楽しみたいです。私はこれからある

行事がとても楽しみです。体育会で小学校では無い種目などがあり、初めてのことをするので、クラス学年で協力し合ってがんばりたいです。文化祭も小学校の行事ではないものなので楽しみにしています。野外活動はあまり関わりのない人とも関わられるチャンスだと思うので、みんなで楽しくがんばりたいです。これから部活が始まるけれど、勉強と部活を両立できるようにコツコツとがんばっていきたくたいです。

### 3組 橋本 晃英

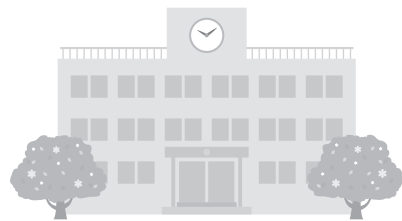
ほくは、中学生になってがんばりたいことが3つあります。

一つ目は、部活動です。小学校のときはなかったので、楽しみだけれど心配です。部活動を選ぶときは、三年間続けられる、自分にあった部活動を選ぶことが大事だと思います。なので、自分にあった部活動を選びたいです。

二つ目は、勉強です。中学校では算数が数学に変わり、英語や歴史が本格的に始まり、教科も増えます。授業のスピードも速くなると聞いているので心配です。でも、楽しみなこともあります。数学や理科が楽しみです。特に理科は薬品などを使う実験が楽しみです。理科や数学以外の教科でも、家に帰ったらノートや教科書を見直して、復習をしっかりしたいです。

三つ目は、委員会です。小学校のときもあつたけれど、種類がたくさん増えました。ほくは人前で話すのが苦手で、小学校のときも委員長になったことがあつたけれど、あまりうまくまとめることができませんでした。だから、今は図書委員や管理委員などしか立候補できていませんが、なれてきたら別の委員にも立候補したいです。

この三つ以外にも中学校ではたくさんやることがあるとあります。だから、他のことも全部がんばってやりたいです。他にも上下関係をしっかりと意識し、先輩には敬語で話せるようにしたいです。



## 3年生作文「修学旅行を終えて」

### 1組 福島 亜未

この3日間はとても充実していて、あっという間に時が流れていきました。その中で沖縄でしかできないものという、やはり平和学習とマリンスポーツだと思います。平和や沖縄戦については事前学習でたくさん学んでいたけれど、百聞は一見にしかず。ガマの中はとてもリアルで、明かりを消すと真っ暗になり、本当に怖かったです。ガマ自体は何も語りませんが、私たちに何か強く訴えているようでした。きっと事前学習をしていなかったら、それほど怖く感じなかったと思います。その当時の状況などを学んでいたからこそ、本物のガマに入ったときに感じるものが大きかったのだと思います。また、平和についても深く考えさせられた時間でした。

マリンスポーツを行う2日目は、当日も降水確率100パーセントという絶望的な天気予報でしたが、40回生はさすがに晴れ学年。100パーセントの確率もひっくり返し、ビーチでとてもきれいな空と海を見ることができました。神戸にはない自然にたくさん触れ合えたし、沖縄の太陽や海に負けないくらい、みんなの笑顔はキラキラと輝いていたと思います。この修学旅行を通して、普段できない体験がたくさんできたと、学んだことも得たこともたくさんあります。ただ、インフルエンザで来られなかった人がいるのが唯一の心残りです。3年生は、これからどの行事も全てラストになってきます。悔いの残らないようどれも全力で取り組み、次の体育会は、40回生全員で成功させたいと思います。

### 2組 森 柊斗

修学旅行で様々な体験をしました。その中で特に印象に残ったことを書きたいです。

まず、一つ目は糸数壕です。糸数壕の中は目をつぶっているかのように真っ暗。足場は岩なので凸凹になっており、さらにそれらは水に濡れているので、濁りやすくなっていました。当時の人々は懐中電灯のような光を放つものを持っていないがために、足を滑らせ、ケガをし、体が弱かったせい、そのような理由で亡くなられた方もいた、と聞き、日本軍は戦争で満身創痍の状態だけれど、糸数壕で身を隠している人はまた違う意味で苦しい思いをしたんだ

など深く考えさせられました。

二つ目は民泊。民泊先の方はとても優しく、ユーモアがあり、沖縄の歴史について具体的に説明してくださいました。民泊先で出された料理は人前に出せるほど美味でした。食後のデザートとして出たパイナップル。沖縄では食べ方が違いました。普通はそのままかじって食べるのですが、皮がやわらかいからちぎって食べるという新しい食べ方でした。そして、とっても甘くてほっぺが落ちそうでした。

この修学旅行でたくさんのことを学びました。戦争は人々の家族、感情、何もかもを失ってしまう残酷なことなんだと身にしみて感じました。

### 3組 中尾 敦志

修学旅行を終え、振り返ってみると、あの3日間は風のように過ぎ、本当に沖縄に行ったのかと疑問に思うぐらいである。

1日目はガマなどの平和学習をし、2日目はマリンスポーツをし、3日目は国際通りで観光をした。ガマに入ったときは、これ以上ない恐怖感におそわれた。それと同時に、もう戦争を起こしてはいけないと誓った。ガマの中では、自分の後ろから人が追ってきているのではないかと疑うぐらいの冷気が流れており、こんな状況で生きていかなければならないとなったら、精神的に病んでしまうかもしれないと感じた。平和を守らなければならないと強く思った。逆に、マリンスポーツや国際通りはとても楽しい雰囲気が流れていた。修学旅行まで、ずっと国際通りの計画を続けていたが、実際は計画通りにはいかなかった。しかし、それもまた良い体験になった。

平和学習とマリンスポーツの間には、民泊という大きなイベントもあった。会う前は、怖そうな方だったらいやだなと感じたり、少し不安なこともあったりしたけれど、とてもいい人だった。民泊では、沖縄らしさをたくさん知った。サーターアンダーギーを頂いたり、作らせていただいたり、三線を弾かせてもらったり、タコライスなどを食べさせてもらったりと、たくさんの沖縄らしいことを教えてもらった。今回の修学旅行で知った人々の思いを受け継いで、今までよりさらに成長できるようにがんばりたい。

